

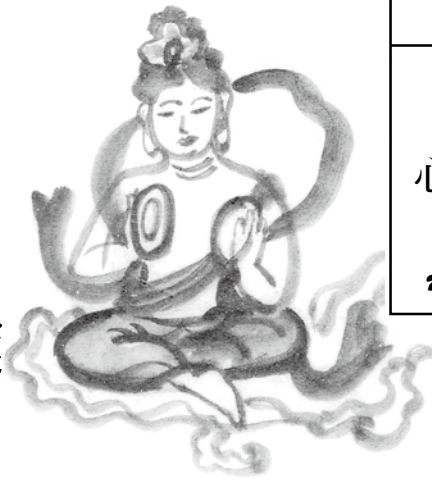


第328号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



美しい一輪の花



カット：奥原 博子

若葉が輝く季節になってきました。お寺の庭にも大きな牡丹の花が咲き、風にゆらゆらゆれれています。皆様、お元気ででしょうか。

鯉のぼりが大空を元氣よく泳いでいますが、年々その数が減少するのは寂しいですね。農家の方は庭が広いので大きな鯉のぼりが立てやすいが、町の方は庭がなかったり小さいので鯉のぼりもミニになって目立ちにくいのかな。本場の原因は少子高齢化社会で、子供の数が減っていることです。心光寺でも山門の落慶法要に稚児行列をだしたかったのですが、肝心のお稚児となる子供たちが集まらず、簡素な法要となりました。高齢者は多くてもお寺参りが出来にくくなり、子供たちは少ないのに親子で様々なクラブ活動やイベントに参加して、お寺の行事に参詣者がどんどん減るのは何とも悲しいことです。

「先祖や親の供養をすることは、自分を大切に思うこと」とある新聞に書かれ、先祖や親のお陰様で今の自分が生かされているんだという感謝の心を失うと、人間としての最も大切な敬いの心をなくしてしまい、自我中心となり、やがて人と争い嫌われるとありました。目に見えるものだけを大切にするのはなくて、目に見えなくなった人やモノにも感謝の心をもつことが、その人の人生を潤わすのですね。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

世界の経済が発展しグローバル化して、超巨大な企業同士が競争の時代に入り、国家まで巻き込む状態となりました。貿易摩擦もひどくなり、農産物や自動車や衣料品などの輸出入によつては、農家や企業が大打撃を受け、国家が破産するところまで来ています。世界の経済が自由貿易でリードしてきた米国が、トランプ大統領の出現によつて大幅な財政赤字を解消するために「アメリカ第一」を訴え、保護貿易に変わろうとしています。

経済競争に敗れた貧しい国の人は、豊かな国に働きに出たり、移民として移り住もうとします。アメリカでは、メキシコからの不法移民が多く、アメリカの労働者の職が奪われたり治安が悪化していると非難しています。イギリスでも貧しい国からの移民や難民が流入し、安い賃金で働いてイギリスの労働者の職業を奪うので、外国人の往來を制限するために、EU（ヨーロッパ連合）から脱退宣言しました。経済的に豊かだった国も、少数の富裕層だけが豊かさを享受し、一般の庶民は貧困化してグローバル化経済の歪みで苦しんでいます。日本でも貧困層が増大し、生活保護を貰う人が増えているのは残念です。

世界をリードする賢者たちは今、どのような人間の社会を理想として目指しているのだろうか。私たちはときどき人間の心を失って、餓鬼のように欲望に貪り、恥を忘れて畜生のように弱いものを傷つけたり、阿修羅となって争い戦い傷つけあう。地獄のような苦しみを味わいながらも天人の生活に憧れ続ける。天人とは思いつ通りの生活が出来ても、長くは続かず、必ず天から落ち苦しみは増大するのですよ。

親鸞聖人で有名な『歎異抄』に「煩惱具足の凡夫、火宅無常の世界はよろずのことみなもてそらごとたわごと、まことあることなき」とありますが、煩惱だらけで自分の都合の良いように世間をゆがめて見ていると、何事もそらごとたわごとで、まことがない虚しい人生になり、人として生きたことにならないと言っているのです。人として、かけがえのない美しい一輪の花を咲かせようよ。合掌（奥原 曇龍）

『人としてかけがえのない美しい一輪の花を咲かせよう』 どんりゅう



カット：奥原 綾

ともしび説法

日時・五月 十二日「金曜日」 午後一時から午後四時頃まで
六月二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高 426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索



お釈迦様ものがたり(7)

西暦前七〇〇年代以降をウパニシヤド時代と呼び、アリアン人達の侵入の進路はしだいに東南方向に向けて、ガンジス河上流地域から中流地域へと拡大していきます。

そしてこの新興地域に置いては、私腹を肥やす形式的権威のバラモン階級の腐敗・墮落に変わって、実質的な権力を持った王族階級が支配したのです。王族階級は異民族を征服し、混血を行いつつ国土を開拓し、新しい都市を作り、農業や牧畜を拡大し、手工業による物資の生産と、それを運搬する水陸交通路を整備し、遠い土地まで物資の公益を行って、商業都市として栄えていきます。

この時代、精神文化が退廃していく中であつて、真剣に人生の真理を探究し、自我にめざめつつあつた一般の人々が、従来の教説とバラモンの祭事の方法などを批判して、人間の運命は神によって左右されるものではなくて、人間自身の考え方、精進努力のいかんによつて、自ら左右すべきものであり、我々自身の行為の善悪によつて決定せられると考えるようになり、因果応報説が生まれます。

この因果応報の思想は、過去より現在へ、現在より未来へと因果の連鎖は三世にわたるといふ業報説と、さらにこれが輪の如く廻つていくという輪廻説とが生じたのです。ウパニシヤド時代には昔からの祭儀祈祷をする祭司バラモンと、自我の自覚を持つて「業報輪廻説」を説き、その輪廻からの自我の解脱(迷いから開放されること)を考究し実践する哲学バラモンとがいたのです。

哲学バラモンたちは、アートマン(自我)と、世界精神であるブラフマン(梵)とが融合して、梵我一如の理想境に到達したならば、輪廻から解脱できると考えました。だが、口伝奥義として師から弟子に口で伝える秘密の教えなので一般の人は救われず、覚者ブッダの出現が待ち望まれます。合掌(奥原豊龍)

ランドセル光る薫風一年生 未来を背負う命のともしび 田辺多恵子



山門落慶法要

ともしび法話

新緑の季節、ゴールデン・ウィークはいかがお過ごしでしょうか。お寺の春の永代経法要も、山門落慶法要と兼ねて盛大に催すことが出来、皆様感謝しています。また、京都の西本願寺にバス旅行で門徒の皆様と参詣が出来、楽しい一日でした。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

四月十四日の西本願寺へのバス旅行と四月十六日の心光寺永代経法要とお寺の行事が続き、住職・坊守・総代さん達は大変にお疲れ様でした。それでも両日は快晴に恵まれ、心に残る喜びの日となりました。倉敷市藤戸天城 福原 浩子

曇龍先生、春が来て我が家のアズノの花が見事に咲きました。お寺では長女の綾さんも社会人となり、弟の龍さんと次女の唯さんも大学生で、嬉しい成長ですね。倉敷市黒崎 早瀬小夜子

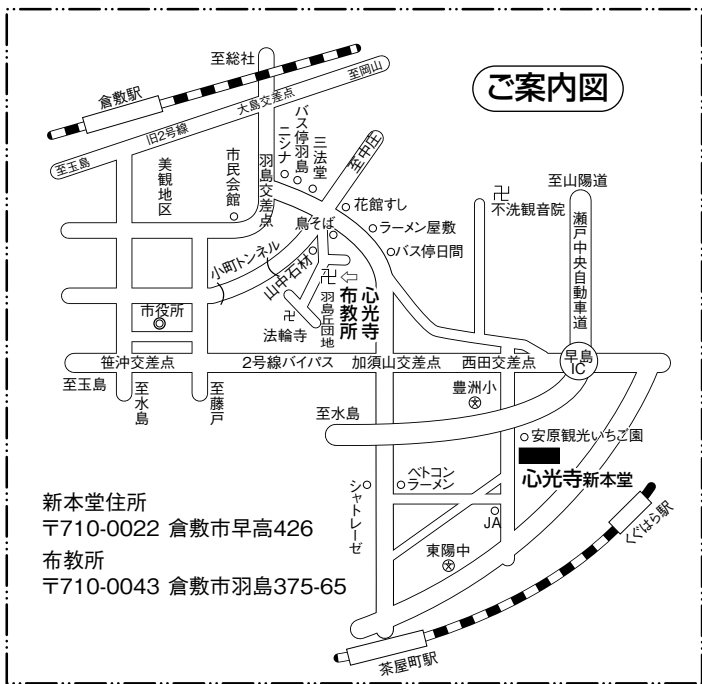
心光寺の山門が新築され、お寺らしくなり喜んでいきます。これから一歩一歩を大切に「心の雨宿りの寺」に頑張ってください。倉敷市西坂 貝原富美子

ともしび説法

日時・五月 十二日「金曜日」 午後一時から午後四時頃まで
六月 二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

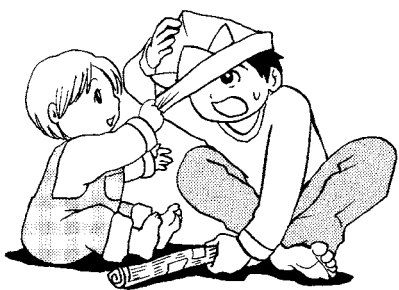
○ともしび説法・お寺の行事予定
七月 二十一日(金)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
八月 二十三日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
九月 四日(月)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



うしろの詩

さわやかな風が流れ
鯉のぼりが大空を元氣よく泳ぐ
山も川もいきいきと
いのちをはぐくんでいた
子供のころの故郷が懐かしい
失敗や挫折に涙を流しつつ
大人になって子供を見守る



カット:吉岡美枝



浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「328号」となりました。心光寺は人生に疲れたり迷ったとき、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。 合掌 総代長 三村健